

## 令和4年度第1回総合教育会議・会議録（要旨）

- 1 開 会 令和5年3月2日（木曜日） 15時30分
- 2 閉 会 令和5年3月2日（木曜日） 16時20分
- 3 場 所 様子町中央公民館 小ホール
- 4 説明及び意見交換
  - 説 明 学校におけるICTの活用状況について
  - 説 明 スポーツセンター耐震診断の進捗状況について
- 5 出席委員 荒木町長、秋山教育長、池田委員、櫻庭委員、南委員
- 6 欠席委員 能登委員
- 7 事務局出席者 木下副町長、原田総務課長、秋山生涯学習課長、越後生涯学習課長補佐、児玉生涯学習課参事、武市生涯学習課総務係主事
- 8 会議を傍聴した者 なし
- 9 議事の経過 別紙のとおり

**【開 会】**

- 秋山生涯学習課長 令和4年度第1回様似町総合教育会議を始めさせていただきます。  
始めに荒木町長からご挨拶をいただきます。

**【町長あいさつ】**

- 荒木町長 2年ぶりの総合教育会議にご出席をいただきありがとうございます。コロナ禍によりGIGAスクールが大きく前進いたしました。今日は学校のICT活動状況について鈴木校長先生よりお話があります。併せて、日本海溝それから千島海溝沿いで発生するであろう大地震及び大津波に対応する施設の在り方ということで、スポーツセンターの耐震診断の進捗状況について児玉参事より説明があります。その中で忌憚のない意見や思いを色々とお話していただいて、これからの様似の教育の在り方についてもご助言をいただければと思います。どうぞよろしく願いいたします。

**【進 行】**

- 秋山生涯学習課長 説明及び意見交換に入りますが、本総合教育会議の議長は、町長にお願いすることになっておりますので、よろしく願いいたします。
- 荒木町長 それでは学校におけるICTの活用状況について、様似小学校の鈴木校長先生にご説明をいただきます。

**学校におけるICTの活用状況について**

- 鈴木校長 本日はこのような機会を作っていただきありがとうございます。  
それではGIGAスクール構想の基、様似町に導入していただいたICT機器について、小学校でどのように活用しているか説明させていただきます。

**■本町に導入されている機器について**

電子黒板・実物投影機・教師用タブレットPC・児童用タブレットPC・デジタル教科書の5点になります。

1. 実物投影機は実際に動きがある物を見せられるので、筆順や折り紙の説明をする時によく使います。今後は実物投影機を子ども達の端末に映すことができればと思っています。
2. 教師用タブレットPC・児童用タブレットPCはGoogleクラスルームという機能を活用して学習課題の提示と提出やリモート授業の参加等に活用しています。スライドというソフトを使って子ども達がプレゼンテーションを作ったり、Googleフォームで課題を出題し子ども達が回答をするといった使い方をしていきます。リモートは学校閉鎖や欠席児童の授業参加に活用しています。
3. デジタル教科書は昨年10月より児童用の使用が開始されました。算数と英語を5・6年生が使っています。使用していくうちに子ども達も堪能になってきて、算数では画面上で分度器等のツールを使いながら発表している姿が見られました。また、英語のような音の出るものはデジタル教科書の効果が発揮しているなど実感しています。

## ■タブレットPCの家庭への持ち帰りについて

パソコンは便利ですが、変な書き込みをしたりいじめに繋がったりということが起きないように慎重に扱わなければと考えており、持ち帰りに向けて情報モラル教育を見直しました。具体的には使用時間を守ること、学習以外に使わないことを指導し、冬休みには教育コンテンツの学びポケットを使用してタブレットPCで宿題の回答を行いました。

### 【進 行】

○荒木町長 小学校の活動について、何か質問等ございましたらお願いいたします。

### 【質 疑】

○櫻庭教育委員 リモートによる欠席児童の授業参加について、昔と違って欠席児童が授業に参加することで授業の進み方が上手くいくというような現場の先生達の手応えはあるのでしょうか。

### 【説 明】

○鈴木校長 休んだ時の授業を見ているか見ていないかでその子が見通しがだいぶ違ってきます。休んでいて0からやるよりは、見ているだけでも見通しが出ますし、そういった面でのフォローもやりやすくなっています。

### 【質 疑】

○南教育委員 タブレットPCでの時間割の確認について、時間割を確認したい時はタブレットを開くよりは机の前に1枚貼っておけばすぐに確認できるので、タブレットは便利なのですが、あくまで道具なので従来通り紙で貰えるようにしてもらえると助かります。

### 【説 明】

○鈴木校長 私が先生方をお願いしてクラスルームに時間割を入れてもらったのは、休んだ子に確実に時間割が届くようにということでした。紙を配らなくていいということを言ったわけではありませんので、しっかり紙を配るように指導しておきます。

### 【質 疑】

○池田教育委員 タブレットPCの持ち帰りが始まって1年程経てば損傷等が出てくると思いますが、そういうことにも配慮して予算を考えていかなければいけないですね。

### 【説 明】

○鈴木校長 子ども達はカバンの中に入れて持ち帰るようにしていますし、町のほうからクッションバックも購入してもらっています。クッションバックのままカバンに入れて保護しながら持ち運びできたらと考えています。今のところ大きな事故はありません。

### 【質 疑】

○池田教育委員 クッションバックに入れてカバンに入れるとのことですが、カバンの容積的には問題はないですか。

### 【説 明】

○鈴木校長 低学年のお子さんのカバンにも入りますが重たいです。他の物を置いて帰るな

どの配慮をしながら、登下校の負担軽減を考えていかないといけないと思っております。

**【質 疑】**

○荒木町長 先生方のICT教育の研修はどのように行っていますか。

**【説 明】**

○鈴木校長 前任校での経験を生かしてまず私が使い方を示しました。また、新型コロナウイルス感染症が流行したことによって使わざるを得ない状況になったので、使わないと学習できなくなると先生方にお話しをしました。先生方も使用して利便性が分かったようで、私の想像以上に工夫して使用している先生もいます。

**【質 疑】**

○荒木町長 プログラミングはやっていますか。

**【説 明】**

○鈴木校長 やっております。学びポケットに簡単なプログラミングの学習がありまして、子ども達が学んだことを活かしながら回路を作ってゲームを作ったりとか、光る物を作ったりと色々工夫をしています。

**【質 疑】**

○荒木町長 校長先生から見て才能のある子どもはいますか。

**【説 明】**

○鈴木校長 どの子も凄く才能があるなと思っております。見ていると自分の頭の中の表現を書くよりもタイピングのほうがスムーズに出力できる子が多くて凄いなと思っております。

**【質 疑】**

○荒木町長 ありがとうございます。他に質疑等はございませんか。それでは1つ目の学校におけるICTの活用状況について終わります。校長先生どうもありがとうございました。それでは協議の2件目になります。スポーツセンター耐震診断の進捗状況について児玉参事から説明をいただきたいと思っております。

**スポーツセンター耐震診断の進捗状況について**

○児玉参事

よろしく願いいたします。スポーツセンターの耐震診断の進捗状況についてご説明いたします。スポーツセンターの耐震診断につきましては、昨年9月の町議会定例会で補正予算を可決いただき、昨年10月から今年3月末までの工期で耐震診断を実施しておりますが、その進捗状況についてご報告いたします。

**■耐震診断の進捗状況**

2月14日に委託業者から耐震診断の速報として説明を受けましたので、大きく2つに分けて説明いたします。

1. スポーツセンターは所要の耐震性を確保していない。

図面の東西方向（駐車場から玄関に向かい左右の方向）は耐震性を満たす数値になりま

したが、南北方向（駐車場から玄関に向かった手前から奥の方向）は耐震性を満たさない数値となりましたので、結果的に建物全体としては耐震性を確保しておりません。なお、I S値の計算結果はいただいておりますが、今後第三者機関による第二次診断が行われ、その結果によっては数値の変更があり得ることから、現時点では具体的な数値についてお示しすることはいたしませんので、ご了承いただければと思います。

2. スポーツセンターの耐震補強は可能であると見込まれる。

実施するとすれば鉄骨造の部分については、メインの鉄の柱の根本と基礎のコンクリート結合部分のボルトの腐食が目立ちますので、基礎から鉄骨の部分まで鉄筋コンクリートで巻き付けるような補強が可能だということです。更にブレースと言われるバツテンの筋管の数を増やしたり太いものにしたりすることで、鉄骨同士を補強し全体の強度が増すということになるそうです。また、トイレや器具室の周りの壁はコンクリートのブロックで出来ており、これらの壁は建物の力を受けることができないので、耐震性が低くなります。ブロックの壁を撤去して、新たに鉄筋コンクリートの壁に作り替えることによって、建物の力を受け止める壁となり、耐震性を高めることができます。

■今後について

今後につきましては、3月末に耐震診断の報告書と耐震改修を行う場合の具体的な補強案や概算金額が示されますので、今後の施設の在り方について、スポーツ推進委員の方々を始め、教育委員会それから議会の皆様に結果をお示ししながら、協議を進めてまいりたいと思いますので、よろしく願いいたします。

【進 行】

○荒木町長 スポーツセンター耐震診断の進捗状況について、何か質問等ございましたらお願いいたします。

【質 疑】

○櫻庭委員 改修になるかと思いますが、資料1枚目の小中大の規模のどれに当てはまるかまだ分からないということですか。

【説 明】

○児玉参事 おっしゃる通りでどの程度の規模かはまだわかりませんが、見通しとしては小規模ではないとのこと。金額につきましても、業者さんが今までの施設の経験上、このぐらいの金額が掛かるのではないかという話ですので、正確なものではございませんということをご理解いただければと思います。

【質 疑】

○池田委員 耐震改修になると思うのですが、現状のスポーツセンターの機能は変わらないという方向で行くということでしょうか。

【説 明】

○児玉参事 耐震改修というのはあくまでも骨組みと言いますか、柱や屋根組等を改修する

ことを言います。耐震改修以外の改修につきましては、仮に耐震改修を行うことになれば、耐震構造以外も改修する必要がありますので、どのくらい費用が掛かるのか、どのくらい施設を保たせるのかということを含めてお示ししながら、検討を進めていかなければならないと思っております。

**【質 疑】**

- 荒木町長 あくまでも耐震改修は躯体のみの改修ということで、機能強化ではないということですね。

**【説 明】**

- 兎玉参事 はい。それはまた別の話ということです。

**【進 行】**

- 荒木町長 わかりました。他に質問等ありませんか。よろしければ2点目のスポーツセンター耐震診断の進捗状況について終わります。全体を通してその他で何かございましたら、また事務局から何かありませんか。それでは、以上で本日の会議は終わらせていただきます。本日はどうもありがとうございました。